

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）などおよび短期金融商品
マザーファンドの運用方法	①主としてユーロ建ての公社債、ABS、MBSなど（以下「公社債等」といいます。）およびコマース・ペーパー等の短期金融商品に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
	②ユーロ建ての公社債等への投資にあたっては、以下の観点からポートフォリオを構築し、運用を行ないます。 イ. 各銘柄の格付けは、取得時においてAA格相当以上（S&PでAAA-以上またはムーディーズでAa3以上）とすることを基本とします。 ロ. 取得後、格付けの低下によってAA格相当以上でなくなった場合、委託会社の判断により当該銘柄を保有することもできますが、その範囲は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。 ハ. 政府およびその代理機関が発行・保証する公社債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。 ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲とすることを基本とします。 ホ. 金利リスク調整のため、ユーロ建ての国債先物取引等を利用することがあります。 ③為替については、ユーロ建資産の投資比率を100%に近づけることを基本とします。 ④有価証券取引、為替・短期資金取引の相手方の選定は、委託会社の社内規則に則って行ないます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないました。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ高格付ユーロ債オープン （毎月分配型）

運用報告書（全体版） 繰上償還 （償還日 2017年4月5日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ高格付ユーロ債オープン（毎月分配型）」は、このたび、約款の規定により、繰上償還となりました。

ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			シティEMU国債インデックス(円換算)		公社債組入比率	債券先物率比	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
145期末(2014年11月5日)	円 10,312	円 25	% 4.1	21,800	% 4.1	% 97.2	% -	百万円 95
146期末(2014年12月5日)	10,719	25	4.2	22,948	5.3	96.8	-	90
147期末(2015年1月5日)	10,429	25	△2.5	22,639	△1.3	101.1	-	83
148期末(2015年2月5日)	9,632	25	△7.4	21,298	△5.9	96.2	-	76
149期末(2015年3月5日)	9,593	25	△0.1	21,331	0.2	95.5	-	76
150期末(2015年4月6日)	9,459	25	△1.1	21,330	△0.0	95.8	-	75
151期末(2015年5月7日)	9,614	25	1.9	21,281	△0.2	96.0	-	71
152期末(2015年6月5日)	9,795	25	2.1	21,709	2.0	96.1	-	72
153期末(2015年7月6日)	9,406	25	△3.7	20,819	△4.1	95.6	-	68
154期末(2015年8月5日)	9,470	25	0.9	21,352	2.6	95.8	-	61
155期末(2015年9月7日)	9,268	25	△1.9	20,915	△2.0	95.3	-	61
156期末(2015年10月5日)	9,378	25	1.5	21,444	2.5	95.8	△ 6.2	61
157期末(2015年11月5日)	9,164	25	△2.0	21,006	△2.0	96.5	△ 6.2	59
158期末(2015年12月7日)	9,261	25	1.3	21,262	1.2	96.1	△ 7.0	60
159期末(2016年1月5日)	8,931	25	△3.3	20,608	△3.1	95.7	△ 6.7	56
160期末(2016年2月5日)	9,098	25	2.1	21,236	3.0	96.2	△ 6.9	57
161期末(2016年3月7日)	8,662	25	△4.5	20,318	△4.3	96.2	△ 1.1	55
162期末(2016年4月5日)	8,784	25	1.7	20,855	2.6	96.3	-	55
163期末(2016年5月6日)	8,456	25	△3.4	20,010	△4.1	95.7	-	53
164期末(2016年6月6日)	8,348	25	△1.0	19,963	△0.2	96.1	△ 7.7	53
165期末(2016年7月5日)	7,900	25	△5.1	19,213	△3.8	96.1	△13.8	50
166期末(2016年8月5日)	7,799	25	△1.0	19,101	△0.6	96.5	△17.1	49
167期末(2016年9月5日)	7,981	25	2.7	19,536	2.3	96.7	△17.0	50
168期末(2016年10月5日)	7,893	25	△0.8	19,454	△0.4	96.3	△17.3	50
169期末(2016年11月7日)	7,836	25	△0.4	19,116	△1.7	96.4	△17.2	49
170期末(2016年12月5日)	8,102	25	3.7	19,631	2.7	96.5	△ 6.0	51
171期末(2017年1月5日)	8,229	25	1.9	20,019	2.0	95.4	△ 4.2	51
172期末(2017年2月6日)	8,052	25	△1.8	19,459	△2.8	95.2	△10.9	50
173期末(2017年3月6日)	8,002	25	△0.3	19,542	0.4	95.1	△15.6	49
償還(2017年4月5日)	7,984.12	-	△0.2	19,216	△1.7	-	-	48

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティEMU国債インデックス(円換算)は、シティEMU国債インデックス(ユーロベース)のデータに基づき円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

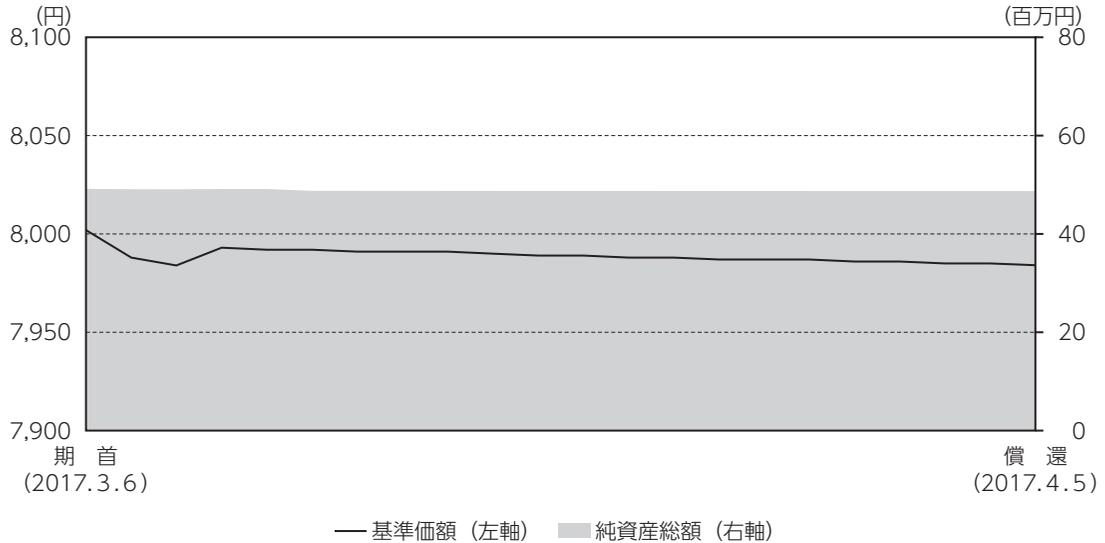
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：7,984円12銭（既払分配金5,710円）

騰落率：39.7%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ユーロ建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことや債券の利息収入を得たことが基準価額の上昇要因となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付ユーロ債オープン（毎月分配型）

年 月 日	基 準 価 額		シ テ イ E M U 国 債 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 比
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2017年3月6日	円 8,002	% -	19,542	% -	% 95.1	% △15.6
3月末	7,986	△0.2	19,399	△0.7	-	-
(償還) 2017年4月5日	7,984.12	△0.2	19,216	△1.7	-	-

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2002.9.27~2017.4.5)

■ユーロ圏債券市況

当ファンドの設定（2002年9月）から2005年半ばにかけては、ドイツを中心とした欧州経済への懸念が続き、ECB（欧州中央銀行）による金融緩和の長期化もあって、ユーロ圏債券市場の金利は低下しました。2005年後半以降は、ユーロ圏の景気回復が強まる環境となりました。このような中、インフレへの警戒からECBが利上げを継続的に行ったことで、金利は上昇しました。2007年半ばに入ると、米国のサブプライムローン（信用力の低い個人向け住宅ローン）問題をきっかけとした金融不安の高まりから、市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下しました。その後、サブプライムローン問題は2008年のリーマン・ショックへと発展し、グローバルな金融危機が広がる中、金利の低下が続きました。ECBも金融・経済環境の悪化に対応するため、政策金利の引き下げを断続的に行ないました。2009年には、世界各国政府による財政支出や中央銀行による金融緩和などの政策対応が功を奏し、リーマン・ショックは徐々に収束に向かいました。その後は、ギリシャの財政問題に端を発した欧州債務問題が世界経済の成長の足かせになりました。欧州債務問題により金融市場の緊張感が高まる中で、ECBは金融システムの安定化を図るため、国債購入策などの金融緩和策を進めたことから、金利は低下しました。2014年半ば以降も、原油価格の下落を受けた世界的なデフレーション懸念に加え、ECBによるマイナス金利政策などの追加金融緩和を背景に、金利は低下基調となりました。このような環境の中、2016年半ばにはドイツ10年国債の利回りが史上初めてマイナスとなりました。

■為替相場

設定から2004年末にかけては、イラク戦争に係る不透明感や戦費調達に伴う米国の財政赤字拡大への懸念などから米ドル安となる一方でユーロが上昇しました。米ドル円については、円高傾向となったものの日銀の大規模な為替介入が円高を抑制し、この間のユーロ円は上昇しました。2005年以降も、ユーロ圏で利上げが実施されたことに加え、円キャリートレード（金利の低い円を調達し、金利の高い通貨に投資する取引）から円売りが加速したこともあって、ユーロ円の上昇が続きました。2007年半ば以降は、米国のサブプライムローン問題や2008年のリーマン・ショックによるグローバルな金融危機を受けて、安全資産としての円買いが進み、ユーロ円は下落しました。2009年には、リーマン・ショックが沈静化に向かったことから、ユーロ円は一時上昇に転じました。しかし2009年後半に入ると、欧州債務問題が新たな火種となり、単一通貨ユーロに対する信認が低下したことから、ユーロ円は再び下落しました。2012年後半には、日本の衆議院議員選挙において自民党が単独過半数を獲得したことで、日銀への金融緩和期待が高まり、円安ユーロ高が急速に進みました。その後も、日銀による大規模な金融緩和策の導入を受けてこれまでの円売りがさらに加速し、ユーロ円はさらに上昇する動きとなりました。2014年後半以降は、原油など商品価格の大幅下落を主因としたデフレーション懸念などからECBが追加金融緩和を実施したことに加え、英国の国民投票でEU離脱派が勝利し市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ユーロ円は下落しました。

信託期間中の運用方針

主としてダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの受益証券を通して、ユーロ建ての公社債等およびコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

信託期間中のポートフォリオについて

(2002.9.27～2017.4.5)

■当ファンド

「ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

2017年3月半ば以降は、4月5日の繰上償還に備え、わが国の短期金融資産等を中心とした安定運用に切替えを行ないました。

■ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

ユーロ建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

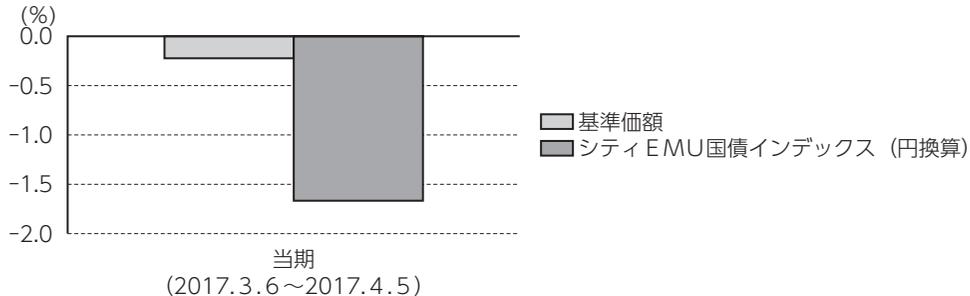
金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。特に金利低下圧力が強まった局面では、修正デュレーションを長期化した一方、金利上昇傾向が強まる局面では短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。

債券種別構成に関しては、国債や社債などを組み入れました。また、国別構成については、ドイツ、フランス、ベルギーなどの国に投資を行ないました。為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して信用格付けがA A格相当に満たない一部の銘柄が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数はユーロ圏債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

1万口当り、第1期～第3期各20円、第4期～第7期各30円、第8期～第44期各40円、第45期～第77期各50円、第78期～第173期各25円の収益分配を行ないました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2017.3.7~2017.4.5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	9円	0.115%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,988円です。
（投 信 会 社）	(4)	(0.046)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(5)	(0.064)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(0)	(0.005)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先 物）	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.000	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	9	0.115	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年3月7日から2017年4月5日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ高格付ユーロ債 マザーファンド	0	0	28,765	48,898

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における該当事項はありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	□ 数
ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド	千□ 28,765

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年4月5日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	48,770	100.0
投資信託財産総額	48,770	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年4月5日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	48,770,466円
コール・ローン等	48,770,466
(B) 負債	56,134
未払信託報酬	55,969
未払利息	93
その他未払費用	72
(C) 純資産総額(A - B)	48,714,332
元本	61,014,016
償還差損益金	△12,299,684
(D) 受益権総口数	61,014,016口
1万口当り償還価額(C/D)	7,984円12銭

*期首における元本額は61,458,857円、当期中における追加設定元本額は12,539円、同解約元本額は457,380円です。

*償還時の計算口数当りの純資産額は7,984円12銭です。

*償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は12,299,684円です。

■損益の状況

当期 自2017年3月7日 至2017年4月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,777円
支払利息	△ 1,777
(B) 有価証券売買損益	△ 51,314
売買損	△ 51,314
(C) 信託報酬等	△ 56,041
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 109,132
(E) 前期繰越損益金	△16,724,445
(F) 追加信託差損益金	4,533,893
(配当等相当額)	(11,053,859)
(売買損益相当額)	(△ 6,519,966)
(G) 合計(D + E + F)	△12,299,684
償還差損益金(G)	△12,299,684

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2002年9月27日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2017年4月5日		資産総額	48,770,466円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減 又は追加信託	負債総額	56,134円
				純資産総額	48,714,332円
受益権口数	1,324,099,024口	61,014,016口	△1,263,085,008口	受益権口数	61,014,016口
元本額	1,324,099,024円	61,014,016円	△1,263,085,008円	1単位当り償還金	7,984円12銭

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	1,867,661,958	1,896,225,666	10,153	20	0.20
第2期	1,977,078,311	2,064,549,895	10,442	20	0.20
第3期	1,595,530,045	1,684,757,540	10,559	20	0.20
第4期	1,169,866,494	1,303,248,497	11,140	30	0.30
第5期	1,129,676,351	1,253,473,381	11,096	30	0.30
第6期	1,182,765,175	1,294,090,078	10,941	30	0.30
第7期	1,191,557,752	1,360,740,803	11,420	30	0.30
第8期	874,405,484	1,048,740,244	11,994	40	0.40
第9期	803,702,922	939,479,562	11,689	40	0.40
第10期	878,873,839	1,015,955,312	11,560	40	0.40
第11期	972,030,937	1,041,713,375	10,717	40	0.40
第12期	1,057,077,629	1,148,195,131	10,862	40	0.40
第13期	1,076,920,152	1,135,425,872	10,543	40	0.40
第14期	1,095,191,363	1,191,955,715	10,884	40	0.40
第15期	1,093,274,714	1,235,189,893	11,298	40	0.40
第16期	1,084,682,706	1,205,810,686	11,117	40	0.40
第17期	1,003,806,495	1,147,009,072	11,427	40	0.40
第18期	1,016,194,759	1,082,930,663	10,657	40	0.40
第19期	1,043,367,063	1,154,775,489	11,068	40	0.40
第20期	1,012,040,871	1,143,901,275	11,303	40	0.40
第21期	1,025,162,132	1,138,288,910	11,104	40	0.40
第22期	1,024,736,191	1,140,837,702	11,133	40	0.40
第23期	1,019,638,067	1,127,905,414	11,062	40	0.40
第24期	965,120,966	1,092,202,817	11,317	40	0.40
第25期	955,873,495	1,093,852,169	11,443	40	0.40

ダイワ高格付ユーロ債オープン（毎月分配型）

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 単位当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第26期	939,607,648	1,083,284,864	11,529	40	0.40
第27期	866,861,573	1,007,493,593	11,622	40	0.40
第28期	885,371,002	999,021,551	11,284	40	0.40
第29期	901,458,666	1,043,344,384	11,574	40	0.40
第30期	884,534,685	1,028,556,301	11,628	40	0.40
第31期	872,241,644	993,769,355	11,393	40	0.40
第32期	874,950,667	974,228,286	11,135	40	0.40
第33期	897,491,412	1,006,741,134	11,217	40	0.40
第34期	915,715,656	1,055,147,278	11,523	40	0.40
第35期	900,126,613	1,041,417,134	11,570	40	0.40
第36期	891,025,225	1,013,001,462	11,369	40	0.40
第37期	882,653,238	1,010,639,477	11,450	40	0.40
第38期	859,983,133	1,002,504,823	11,657	40	0.40
第39期	834,734,424	965,392,225	11,565	40	0.40
第40期	823,028,264	956,455,655	11,621	40	0.40
第41期	802,220,249	911,976,512	11,368	40	0.40
第42期	791,595,604	906,228,486	11,448	40	0.40
第43期	767,469,346	864,531,855	11,265	40	0.40
第44期	761,569,490	871,355,644	11,442	40	0.40
第45期	743,060,978	857,802,431	11,544	50	0.50
第46期	735,113,104	852,319,911	11,594	50	0.50
第47期	727,092,580	853,467,150	11,738	50	0.50
第48期	721,256,165	849,709,595	11,781	50	0.50
第49期	702,586,911	825,835,599	11,754	50	0.50
第50期	669,379,191	807,909,716	12,070	50	0.50
第51期	655,095,776	786,473,778	12,005	50	0.50
第52期	645,630,515	778,054,890	12,051	50	0.50
第53期	629,117,895	737,759,685	11,727	50	0.50
第54期	626,222,794	758,728,413	12,116	50	0.50
第55期	607,477,227	752,180,163	12,382	50	0.50
第56期	586,827,257	722,902,977	12,319	50	0.50
第57期	575,203,449	715,998,780	12,448	50	0.50
第58期	553,177,598	674,598,920	12,195	50	0.50
第59期	552,466,047	658,019,003	11,911	50	0.50

ダイワ高格付ユーロ債オープン（毎月分配型）

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第60期	548,504,097	679,292,636	12,384	50	0.50
第61期	548,909,831	686,342,661	12,504	50	0.50
第62期	549,277,269	673,359,494	12,259	50	0.50
第63期	515,901,538	622,751,782	12,071	50	0.50
第64期	501,391,774	602,245,665	12,011	50	0.50
第65期	498,286,514	597,579,140	11,993	50	0.50
第66期	489,834,395	589,954,624	12,044	50	0.50
第67期	459,836,708	556,308,247	12,098	50	0.50
第68期	451,581,845	538,133,938	11,917	50	0.50
第69期	424,029,875	514,615,372	12,136	50	0.50
第70期	406,469,065	498,798,582	12,272	50	0.50
第71期	398,765,368	448,454,594	11,246	50	0.50
第72期	385,136,104	406,561,116	10,556	50	0.50
第73期	384,709,078	371,493,247	9,656	50	0.50
第74期	381,732,370	344,342,449	9,021	50	0.50
第75期	371,759,083	365,729,357	9,838	50	0.50
第76期	370,444,692	323,975,496	8,746	50	0.50
第77期	368,546,925	352,324,130	9,560	50	0.50
第78期	360,416,956	373,088,277	10,352	25	0.25
第79期	353,950,181	355,121,940	10,033	25	0.25
第80期	341,038,129	353,854,431	10,376	25	0.25
第81期	330,172,599	338,556,156	10,254	25	0.25
第82期	322,202,878	339,377,317	10,533	25	0.25
第83期	317,607,727	326,341,827	10,275	25	0.25
第84期	310,240,781	314,984,636	10,153	25	0.25
第85期	296,671,641	307,080,588	10,351	25	0.25
第86期	291,711,120	301,842,721	10,347	25	0.25
第87期	280,853,214	287,114,677	10,223	25	0.25
第88期	278,018,542	264,375,194	9,509	25	0.25
第89期	265,810,163	250,628,186	9,429	25	0.25
第90期	257,080,101	255,051,330	9,921	25	0.25
第91期	256,707,229	239,093,834	9,314	25	0.25
第92期	257,063,256	216,779,223	8,433	25	0.25
第93期	255,600,095	219,064,739	8,571	25	0.25

ダイワ高格付ユーロ債オープン（毎月分配型）

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 単位当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第94期	250,653,957	221,662,796	8,843	25	0.25
第95期	243,712,606	206,920,696	8,490	25	0.25
第96期	235,581,523	208,823,913	8,864	25	0.25
第97期	223,673,963	198,196,743	8,861	25	0.25
第98期	221,118,457	185,493,975	8,389	25	0.25
第99期	215,833,094	177,323,464	8,216	25	0.25
第100期	215,311,246	179,886,646	8,355	25	0.25
第101期	214,336,671	182,766,550	8,527	25	0.25
第102期	217,015,609	192,298,200	8,861	25	0.25
第103期	212,322,015	183,966,057	8,664	25	0.25
第104期	211,250,404	184,752,037	8,746	25	0.25
第105期	201,031,065	174,764,242	8,693	25	0.25
第106期	189,274,276	154,656,707	8,171	25	0.25
第107期	181,100,095	147,400,350	8,139	25	0.25
第108期	175,891,525	134,041,323	7,621	25	0.25
第109期	167,725,471	133,448,667	7,956	25	0.25
第110期	167,757,226	128,037,646	7,632	25	0.25
第111期	157,461,070	114,527,805	7,273	25	0.25
第112期	149,518,382	111,193,330	7,437	25	0.25
第113期	142,398,251	113,840,522	7,995	25	0.25
第114期	141,178,930	113,152,551	8,015	25	0.25
第115期	141,184,901	108,876,803	7,712	25	0.25
第116期	137,372,671	101,407,084	7,382	25	0.25
第117期	136,078,833	101,812,106	7,482	25	0.25
第118期	136,085,291	100,178,094	7,361	25	0.25
第119期	134,001,022	99,076,718	7,394	25	0.25
第120期	132,590,898	101,641,647	7,666	25	0.25
第121期	122,530,976	94,705,993	7,729	25	0.25
第122期	117,497,312	94,508,257	8,043	25	0.25
第123期	117,026,114	99,931,533	8,539	25	0.25
第124期	114,699,939	105,253,607	9,176	25	0.25
第125期	113,039,344	101,999,121	9,023	25	0.25
第126期	110,500,903	102,872,464	9,310	25	0.25
第127期	109,582,720	105,417,749	9,620	25	0.25

ダイワ高格付ユーロ債オープン（毎月分配型）

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第128期	109,588,917	105,245,571	9,604	25	0.25
第129期	108,738,288	102,343,440	9,412	25	0.25
第130期	108,744,654	103,802,801	9,546	25	0.25
第131期	107,745,760	101,597,102	9,429	25	0.25
第132期	107,783,308	102,082,152	9,471	25	0.25
第133期	105,341,106	101,159,527	9,603	25	0.25
第134期	105,306,223	105,208,049	9,991	25	0.25
第135期	104,557,805	106,051,211	10,143	25	0.25
第136期	100,591,807	99,101,075	9,852	25	0.25
第137期	100,597,514	101,271,972	10,067	25	0.25
第138期	97,258,704	98,513,243	10,129	25	0.25
第139期	99,727,201	101,052,559	10,133	25	0.25
第140期	99,830,059	99,895,754	10,007	25	0.25
第141期	99,835,365	99,909,677	10,007	25	0.25
第142期	97,881,814	97,311,037	9,942	25	0.25
第143期	95,819,198	94,752,309	9,889	25	0.25
第144期	94,709,190	94,048,198	9,930	25	0.25
第145期	92,314,254	95,192,403	10,312	25	0.25
第146期	84,160,828	90,208,614	10,719	25	0.25
第147期	80,291,980	83,732,745	10,429	25	0.25
第148期	79,332,949	76,411,748	9,632	25	0.25
第149期	79,314,305	76,085,374	9,593	25	0.25
第150期	79,480,362	75,179,909	9,459	25	0.25
第151期	74,335,859	71,468,869	9,614	25	0.25
第152期	74,337,228	72,812,896	9,795	25	0.25
第153期	73,061,763	68,718,850	9,406	25	0.25
第154期	65,377,991	61,910,066	9,470	25	0.25
第155期	65,866,652	61,043,241	9,268	25	0.25
第156期	65,867,804	61,768,773	9,378	25	0.25
第157期	64,811,948	59,395,286	9,164	25	0.25
第158期	64,813,138	60,021,069	9,261	25	0.25
第159期	63,128,699	56,382,259	8,931	25	0.25
第160期	63,512,217	57,781,175	9,098	25	0.25
第161期	63,513,455	55,017,410	8,662	25	0.25

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1 単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第162期	63,514,724	55,790,036	8,784	25	0.25
第163期	63,516,028	53,708,632	8,456	25	0.25
第164期	63,517,336	53,025,843	8,348	25	0.25
第165期	63,581,669	50,230,071	7,900	25	0.25
第166期	63,583,049	49,588,549	7,799	25	0.25
第167期	63,584,482	50,748,109	7,981	25	0.25
第168期	63,585,907	50,189,264	7,893	25	0.25
第169期	63,587,348	49,826,548	7,836	25	0.25
第170期	63,588,779	51,519,331	8,102	25	0.25
第171期	63,156,779	51,968,597	8,229	25	0.25
第172期	63,144,977	50,844,500	8,052	25	0.25
第173期	61,458,857	49,179,448	8,002	25	0.25

(注) 1 単位は受益権 1 万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	7,984円12銭

償還金の課税上の取扱いについて

- ・償還時の差益（償還価額から取得費用（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益）については、譲渡所得とみなされ、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率により、申告分離課税が適用されます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

運用報告書 第29期（決算日 2017年3月6日）

（計算期間 2016年9月6日～2017年3月6日）

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンドの第29期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）などおよび短期金融商品
運用方法	<p>①主としてユーロ建ての公社債、ABS、MBSなど（以下「公社債等」といいます。）およびコマーシャル・ペーパー等の短期金融商品に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②ユーロ建ての公社債等への投資にあたっては、以下の観点からポートフォリオを構築し、運用を行ないます。</p> <p>イ. 各銘柄の格付けは、取得時においてAA格相当以上（S&PでAA-以上またはムーディーズでAa3以上）とすることを基本とします。</p> <p>ロ. 取得後、格付けの低下によってAA格相当以上でなくなった場合、委託会社の判断により当該銘柄を保有することもできますが、その範囲は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。</p> <p>ハ. 政府およびその代理機関が発行・保証する公社債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。</p> <p>ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲とすることを基本とします。</p> <p>ホ. 金利リスク調整のため、ユーロ建ての国債先物取引等を利用することがあります。</p> <p>③為替については、ユーロ建資産の投資比率を100%に近づけることを基本とします。</p> <p>④有価証券取引、為替・短期資金取引の相手方の選定は、委託会社の社内規則に則って行ないます。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

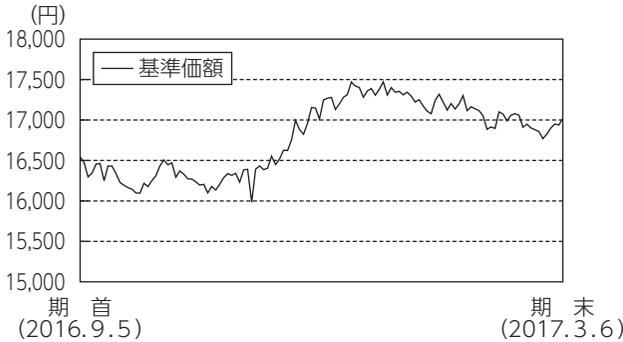
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		シティ E M U 国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%
(期首)2016年9月5日	16,543	-	19,536	-	97.1	△17.0
9月末	16,177	△2.2	19,190	△1.8	96.8	△17.4
10月末	16,338	△1.2	19,061	△2.4	96.8	△17.3
11月末	16,959	2.5	19,553	0.1	96.9	△ 6.0
12月末	17,401	5.2	20,225	3.5	95.8	△ 4.2
2017年1月末	17,116	3.5	19,556	0.1	95.7	△11.0
2月末	16,827	1.7	19,347	△1.0	95.3	△11.0
(期末)2017年3月6日	17,017	2.9	19,542	0.0	95.6	△15.7

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) シティ E M U 国債インデックス (円換算) は、シティ E M U 国債インデックス (ユーロベース) のデータに基づき円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,543円 期末：17,017円 騰落率：2.9%

【基準価額の主な変動要因】

ユーロ建ての債券に投資した結果、金利が上昇 (債券価格は下落) したことはマイナス要因となりましたが、ユーロが対円で上昇したことがプラス要因となり、合計で基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○ユーロ圏債券市況

ユーロ圏債券市場の金利は上昇 (債券価格は下落) しました。期首から2016年10月末にかけては、原油価格の上昇や域内景気の底堅さを示す経済指標が相次ぐ中、E C B (欧州中央銀行) による量的金融緩和の縮小観測が広がり、金利は上昇しました。11月には、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利したことにより、同氏の政策が米国景気の拡大やインフレーションの加速をもたらすとの観測から米国金利が上昇し、それに連れてユーロ圏の金利も上昇しました。しかしその後は、E C B が金融政策決定会合で資産購入による量的金融緩和の期限延長や対象範囲の拡大などを決定し、ドラギ E C B 総裁からもあらためて金融緩和策を継続する姿勢が示されたことから、金

利は低下しました。2017年1月には、E C Bによる量的金融緩和縮小への警戒感が再び強まり、金利は月を通じて上昇基調となりました。2月に入ると、フランス大統領選挙に対する先行き不透明感が強まり金利は低下しましたが、3月には米国で利上げ観測が強まったことから、金利の低下幅を縮小しました。

○為替相場

ユーロの対円為替レートは上昇 (円安) しました。期首から2016年9月末にかけては、日銀が長短金利を誘導目標とする新しい金融政策の枠組みを導入しましたが、市場の一部では日本の金融緩和の限界が意識されたことで円高が進み、ユーロ円は下落 (円高) しました。また、ドイツの大手銀行に対する信用不安などもユーロ円の下落要因となりました。10月以降は、E C Bによる量的金融緩和の縮小観測に加え、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の経済政策への期待感を受けて市場のリスク選好度が強まったことから、ユーロ円は上昇しました。2017年1月に入ると、英国のEU (欧州連合) 離脱の方法をめぐる先行き不透明感から市場のリスク回避姿勢が強まり、ユーロ円は下落に転じました。2月以降も、フランス大統領選挙に対する警戒感が強まったことや、トランプ大統領が日本や中国などに対して通貨安批判を行なったことから円高が進展し、ユーロ円は下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

今後も主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオの金利変動リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどにに基づき、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

◆ポートフォリオについて

ユーロ建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。特に金利低下圧力が強まった局面では、修正デュレーションを長期化した一方、金利上昇傾向が強まる局面では短期化するなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。

債券種別構成に関しては、国債や社債の組入比率を高めに保ちました。また、国別構成については、フランスの組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高めに保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も主としてユーロ建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオの金利変動リスク (修正デュレーション) については、ファンダメンタルズや金融政策見通しなどにに基づき、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲で対応する方針です。クレジットリスク面では、ユーロ圏各国の政情や経済・財政政策の動向などを注視し、信用力分析や市場分析を踏まえて、信用格付けが高い銘柄でポートフォリオを構築する方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (1)
合 計	4

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2016年9月6日から2017年3月6日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	ユーロ (アイルランド)	千ユーロ	千ユーロ
	社債券	—	(1,000)
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ	千ユーロ
	国債証券	—	1,554 (—)
	ユーロ (フランス)	千ユーロ	千ユーロ
	国債証券	592	307 (—)
国	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ	千ユーロ
	国債証券	793	880 (—)
	ユーロ (その他)	千ユーロ	千ユーロ
	社債券	2,116	1,003 (—)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千ユーロ	千ユーロ
	国債証券	1,386	2,743 (—)
社債券	2,116	1,117 (1,000)	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は四捨五入してあります。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2016年9月6日から2017年3月6日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 債券先物取引	百万円 288	百万円 292	百万円 1,691	百万円 1,756

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年9月6日から2017年3月6日まで)

当 期			期 末		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘	柄		銘	柄	
General Electric Co (アメリカ)	1.875% 2027/5/28	千円 131,110	Belgium Government Bond (ベルギー)	4.5% 2026/3/28	千円 128,285
Westpac Banking Corp (オーストラリア)	0.875% 2021/2/16	125,463	Nordea Bank AB (スウェーデン)	3.75% 2017/2/24	122,227
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	2.5% 2021/1/4	89,981	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	3.25% 2021/7/4	105,849
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2021/10/25	67,156	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	5.5% 2029/4/25	37,277
			Belgium Government Bond (ベルギー)	5.5% 2028/3/28	35,925
			Banque Federative du Credit Mutuel SA (フランス)	4.125% 2020/7/20	13,861
			Belgium Government Bond (ベルギー)	5.5% 2017/9/28	12,056

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期 区 分	当 期			期 末				
	額 面 金 額	評 価 額	額	組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,115	千円 134,668	% 4.8	% -	% -	% -	% 4.8
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 700	千ユーロ 730	88,234	3.2	-	-	-	3.2
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 2,200	千ユーロ 2,781	335,809	12.1	-	9.4	-	2.7
ユーロ (フランス)	千ユーロ 7,600	千ユーロ 8,962	1,082,268	38.8	-	20.2	18.6	-
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 850	千ユーロ 960	115,941	4.2	-	-	4.2	-
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,073	129,632	4.7	-	-	4.7	-
ユーロ (その他)	千ユーロ 5,900	千ユーロ 6,430	776,502	27.9	-	8.9	14.5	4.4
合 計	19,250	22,054	2,663,058	95.6	-	38.5	42.0	15.1

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ高格付ユーロ債マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	銘柄	種類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (アイルランド)	GE Capital European Funding	社 債 券	%	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,115	千円 134,668	2019/01/15
国小計	銘柄数 1銘柄 金額			1,000	1,115	134,668	
ユーロ (オランダ)	RABOBANK NEDERLAND	社 債 券	4.7500	千ユーロ 700	千ユーロ 730	88,234	2018/01/15
国小計	銘柄数 1銘柄 金額			700	730	88,234	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond Belgium Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	5.5000 4.5000	千ユーロ 600 1,600	千ユーロ 620 2,160	74,983 260,825	2017/09/28 2026/03/28
国小計	銘柄数 2銘柄 金額			2,200	2,781	335,809	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND Banque Federative du Credit Mutuel SA Banque Federative du Credit Mutuel SA Total Capital International SA	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 社 債 券 社 債 券 社 債 券	8.5000 8.5000 3.5000 3.2500 0.5000 4.1250 2.6250 2.1250	千ユーロ 1,200 1,400 600 500 1,500 900 1,000 500	千ユーロ 1,484 2,100 672 577 1,452 1,019 1,110 545	179,241 253,622 81,251 69,761 175,329 123,080 134,123 65,858	2019/10/25 2023/04/25 2020/04/25 2021/10/25 2026/05/25 2020/07/20 2024/03/18 2021/11/19
国小計	銘柄数 8銘柄 金額			7,600	8,962	1,082,268	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	2.5000 3.2500	千ユーロ 700 150	千ユーロ 785 175	94,796 21,144	2021/01/04 2021/07/04
国小計	銘柄数 2銘柄 金額			850	960	115,941	
ユーロ (フィンランド)	Pohjola Bank PLC	社 債 券	2.0000	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,073	129,632	2021/03/03
国小計	銘柄数 1銘柄 金額			1,000	1,073	129,632	
ユーロ (その他)	BNZ International Funding Ltd/London Svenska Handelsbanken AB General Electric Co PROCTER & GAMBLE CO. National Australia Bank Ltd Westpac Banking Corp	社 債 券 社 債 券 社 債 券 社 債 券 社 債 券 社 債 券	1.2500 4.3750 1.8750 2.0000 4.0000 0.8750	千ユーロ 1,000 1,000 900 1,000 1,000	千ユーロ 1,017 1,190 1,079 982 1,132 1,028	122,900 143,719 130,319 118,623 136,737 124,203	2018/05/23 2021/10/20 2027/05/28 2022/08/16 2020/07/13 2021/02/16
国小計	銘柄数 6銘柄 金額			5,900	6,430	776,502	
合 計	銘柄数 21銘柄 金額			19,250	22,054	2,663,058	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国	百万円	百万円
BUND(10YR)(ドイツ)	-	135
OAT 10YR(フランス)	-	301

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年3月6日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,663,058	% 91.3
コール・ローン等、その他	254,505	8.7
投資信託財産総額	2,917,563	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月6日における邦貨換算レートは、1ユーロ=120.75円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,761,987千円)の投資信託財産総額(2,917,563千円)に対する比率は、94.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年3月6日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,917,563,630円
コール・ローン等	181,219,482
公社債(評価額)	2,663,058,476
未収入金	2,050,335
未収利息	43,746,208
前払費用	2,731,763
差入委託証拠金	24,757,366
(B) 負債	131,461,705
未払金	131,110,350
未払解約金	351,355
(C) 純資産総額(A - B)	2,786,101,925
元本	1,637,223,691
次期繰越損益金	1,148,878,234
(D) 受益権総口数	1,637,223,691口
1万口当り基準価額(C / D)	17,017円

*期首における元本額は1,745,320,559円、当期中における追加設定元本額は38,432,992円、同解約元本額は146,529,860円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ高格付ユーロ債オープン(毎月分配型) 28,765,232円、ダイワ世界債券ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用) 66,833,511円、ダイワ世界債券ファンドVA(適格機関投資家専用) 12,245,925円、ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型) 1,466,522,104円、ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型) 2,062,722円、ダイワ高格付3通貨債券ファンド(毎月分配型) 60,794,197円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は17,017円です。

■損益の状況

当期 自2016年9月6日 至2017年3月6日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	47,112,447円
受取利息	47,191,049
支払利息	△ 78,602
(B) 有価証券売買損益	23,376,790
売買益	115,886,148
売買損	△ 92,509,358
(C) 先物取引等損益	10,531,476
取引益	17,319,317
取引損	△ 6,787,841
(D) その他費用	△ 592,224
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	80,428,489
(F) 前期繰越損益金	1,141,936,710
(G) 解約差損益金	△ 99,829,443
(H) 追加信託差損益金	26,342,478
(I) 合計(E + F + G + H)	1,148,878,234
次期繰越損益金(I)	1,148,878,234

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。